

## 測定・読みとり

1. 使用するフィルム感度をセットします。
2. 測定するモードおよびタイム又は絞りをセットします。
3. ファインダーをのぞき、サークルラインを被写体の測定したい部分に向け、測光ボタンスイッチを押して測定します。

〔コードレスモード (FLASH) ・ 積算モード (FLASH・ $\delta$ ) の場合は、測光ボタンスイッチを押す必要はありません。〕

4. その他の取扱いは、デジプロ X-1 本体の取扱説明書を参考にしてください。

## 〔注 意〕

フィルムには感光の範囲、つまり最も明るい部分から最も暗い部分までの表現ができる範囲 (フィルムのラチチュード) があります。

従って被写体の明るさがフィルムのラチチュードを越えた場合には、その部分はフィルム上に再現されません。一般的にモノクロフィルムではその範囲が128:1 (7EV差)、カラーの場合4:1 (2EV差) とされています。

この様な測定を行う場合、ビューファインダーを使用すると各部を正確に測定でき便利です。まず表現したい最明部を測定してEV値を読み、次に最暗部を測定してEV値の差を求めて表現ができる範囲内にあることを確認し、その被写体の露出を決定します。



株式  
会社

セキコン

東京営業部 〒162 東京都新宿区市ヶ谷田町3-8 新幹ビル 03 (269) 7243

大阪営業所 〒541 大阪市東区本町2-25 本町ビジネスビル 06 (263) 1571

名古屋営業所 〒460 名古屋市中区栄5-8-14 万国ビル 052(251)6201

東京サービスセンター 〒162 東京都新宿区市ヶ谷田町3-8 新幹ビル 03 (269) 7241

本社 〒177 東京都練馬区大泉学園町7-24-14 03 (978) 2330

# デジプロ X-1

## ビューファインダー

取扱説明書 model L-518用

# SEKONIC

ビューファインダーはカメラ位置、又は接近して被写体の反射光(輝度)を測定するときに使用します。受光角は10°(サークルライン)で実際に測定している部分を目で確認することができ、正確に露出測定が行えます。

ポートレート、風景のほか、特にネオンのように発光している被写体、ウインドの中の品物、室内から屋外の風景、舞台撮影等の露出の測定に威力を発揮します。

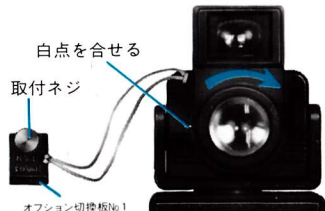
## 仕様

- 測定方式…反射光式
- 測定範囲…フラッシュ光F1.0~F90  
定常光EV1~19  
(ISO・ASA100/DIN21)
- 受光角…10°(サークルライン)
- ファインダー…オプティカルファインダー、倍率0.55倍
- サイズ・重量…62mm×50mm×32mm・40g

## アタッチメントの取付け

### 1. 受光部アタッチメントの交換

セットされている光球などを反時計方向にまわしてははずし、ビューファインダー取付リングの白点と受光部の白点(着脱指標)を合わせ、リングを時計方向にまわして取付けます。



### 2. オプション交換板No.1の取付け

本体のカプセルを開き、オプション交換スイッチ(左側)にオプション交換板No.1の裏面凸部を合わせ、三脚用ネジ穴に取付ネジを時計方向にまわして取付けます。



## 〔注意〕

1. オプション交換板No.1を使用しないと測定値が-2EVずれ、写真がオーバーになります。
2. オプション交換板No.1を使用しないで、ビューファインダーだけで測定する場合は、使用するフィルム感度を4倍してセットします。

(例) ISO・ASA100×4=400にセット

